

## 住友重機械工業が不適切な検査等を公表－調査委員会による調査結果などを注視

以下は、住友重機械工業株式会社（証券コード：6302）及びその連結子会社が提供する製品・サービスで不適切な検査等が判明したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は1月24日、当社及び連結子会社3社（住友重機械搬送システム、住友重機械ギヤボックス、住友重機械精機販売）の製品・サービスの一部において、不適切検査や検査データの改ざんが行われた事実が判明したと発表した。これは、過去の不適切検査をきっかけとした品質管理総点検で明らかになったものである。これまでのグループ内での事実確認や安全性検証において、現時点では製品の安全性に疑義が生じるような不適合は確認されていないとしている。今後、顧客に対する説明を進めながら、さらなる安全性の検証等を進めていく方針である。なお、本件による業績への影響は現時点で明らかになっていない。
- (2) 今般、不適切検査等の対象となった製品・サービスの年間売上高は合計で約39億円（17年度実績）と、連結売上高対比で見れば小さく、本件が業績に与える直接的な影響は現時点では限定的とJCRではみている。一方、当社は1月15日付で社外取締役を委員長とする特別調査委員会を設置し、同委員会において、本件の経緯、原因の究明等事実関係の調査と再発防止策の立案を進めている。JCRでは、調査委員会による調査結果や業績への影響などを注視していく。

（担当）関口 博昭・山口 孝彦

### 【参考】

#### 発行体：住友重機械工業株式会社

長期発行体格付：A

見通し：ポジティブ

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

## 株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル